

2018.7 TM-Report

Tsunaken Monthly Report



ツナグ働き方研究所
2018年7月度 最新労働市場データ

P.3 概況

P.5 就業構造・雇用構造

P.7 非正規数・率

P.10 求人倍率 ※全体・パート・正社員・都道府県別・職種別

P.17 失業率推移 ※総数・年齢階級別

P.18 求人広告掲載件数 ※職種別・雇用形態別

P.19 平均賃金の推移 ※アルバイト・パート、派遣

P.21 大店立地法届出状況



非正規人数

非正規の職員・従業員数は2,103万人。前年同月比は35万人増。

2,103万人 ↑



非正規率

雇用者数（役員除く）5,626万人に対し、非正規数2,103万人。非正規率は37.4%。前年同月比は-0.2ポイント。

37.4% ↓



有効求人倍率 (季節調整値)

有効求人倍率は1.63倍、前月比+0.01。前年同月比+0.12ポイント。

1.63倍 ↑



パートのみ有効求人倍率 (受理地別・季節調整値)

パートのみの有効求人倍率は前月同。前年同月比は+0.03ポイント。

1.82倍 ↑



求人広告掲載件数 ※職種別・雇用形態別/週平均

7月週平均の職種分類別件数は、1,090,674件(対前月比-4.4%)。「販売」が218,572件(全体の20.0%)、次いで「サービス(給仕)」が152,662件(同14.0%)、続いて「運搬・清掃・包装等」が92,912件(8.5%)。

109.1万件

※2018年5月より公表データ変更しており、前年同月データなし



都道府県・地域別 有効求人倍率

受理地別最高は東京都の2.16倍、就業地別最高は福井県の2.28倍。

2.28倍 (就業地/福井) ↑



完全失業率推移 (季節調整値)

前月比+0.1ポイント。前年同月比-0.3ポイント。

2.5% ↓



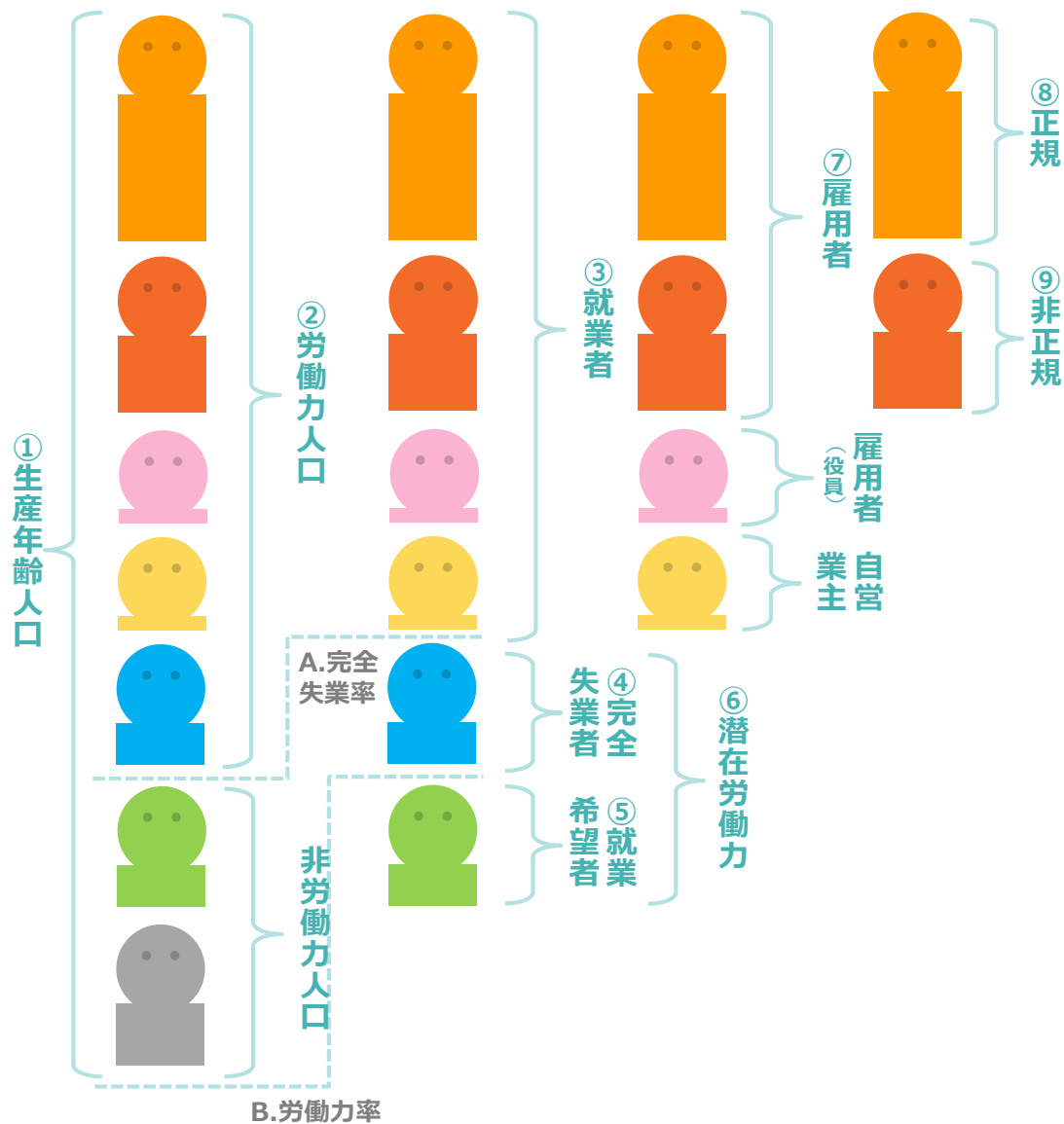
平均賃金 (アルバイトパート)

三大都市圏の平均時給は1,035円(前年同月1,010円)。過去最高を更新。

¥1,035 ↑

※矢印は対前年同月比

用語の定義 (以下のように労働者定義を改めて提出)



① 生産年齢人口

年齢別人口のうち、生産活動に従事する年齢の人口で、総務省による労働力調査の15歳以上人口が該当する。

② 労働力人口

生産年齢人口のうち、労働力調査期間である毎月末の一週間に、収入を伴う仕事に多少でも従事した「就業者」（休業者を含む）と、求職中であった「完全失業者」の合計。

③ 就業者

従業者と休業者を合わせたもの。調査週間に賃金、給料、諸手当、内職収入などの収入を伴う仕事を1時間以上した者が従業者（家族従業者は、無給であっても仕事をしたとされる）。

④ 完全失業者

下記3つをすべて満たしている者。
 1. 仕事がなく調査週間に少しも仕事をしなかった（就業者ではない）
 2. 仕事があればすぐ就くことができる
 3. 調査週間に仕事を探す活動や準備をしていた

⑤ 就業希望者

非労働力人口のうち、就業を希望している者。※就業希望者でも、完全失業者の定義に該当しないと「非労働人口の就業希望者」となる。

⑥ 潜在労働力

働きたくても何らかの事情で働くことができない状況にある者。完全失業者+就業希望者とした。

⑦ 雇用者

会社などに雇われて給料・賃金を得ている者、及び会社・団体の役員。

⑧ 正規 ⑨ 非正規

会社・団体等の役員を除く雇用者について、勤め先での呼称により、「正規の職員・従業員」「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」に区分。なお「正規の職員・従業員」以外の区分をまとめて「非正規の職員・従業員」として表章。
 ※当レポート内のデータは上記の定義に基づき集計。

他に下記3つすべてを満たしている者を「正規」と定義付けるケースもある。
 1. 労働契約の期間の定めがない
 2. 所定労働時間がフルタイムである（※）
 3. 直接雇用である（労働者派遣のような契約上の使用者ではない者の指揮命令に服して就労する雇用関係（間接雇用）ではない）
 ※短時間正社員などの普及もあり、この限りではない。

A. 完全失業率

労働力人口の中に占める完全失業者の割合。

B. 労働力率

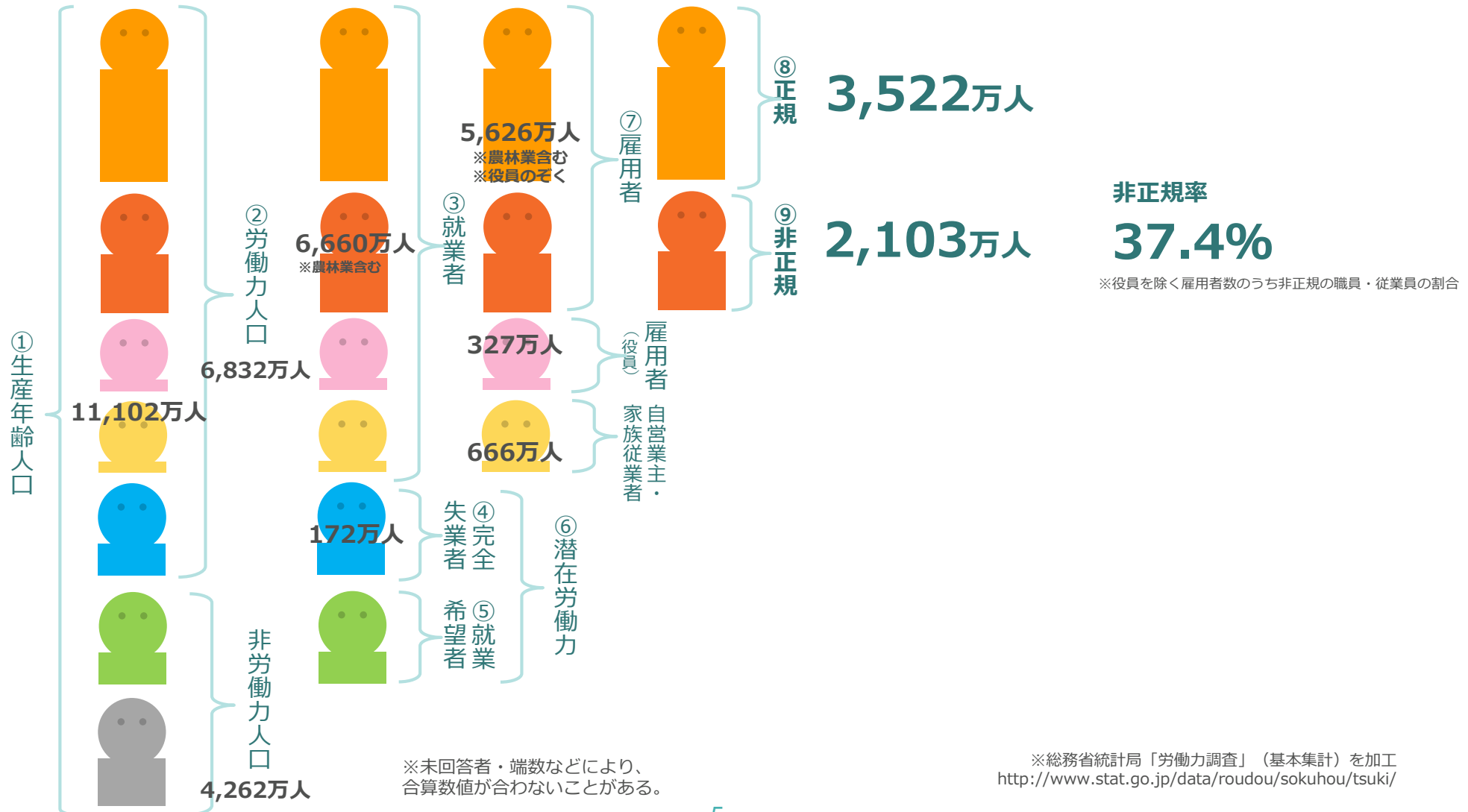
生産年齢人口の中に占める労働力人口の割合。

※季節調整値

2017年15月以前の数値は、2018年1月分公表時に新季節指数により改訂

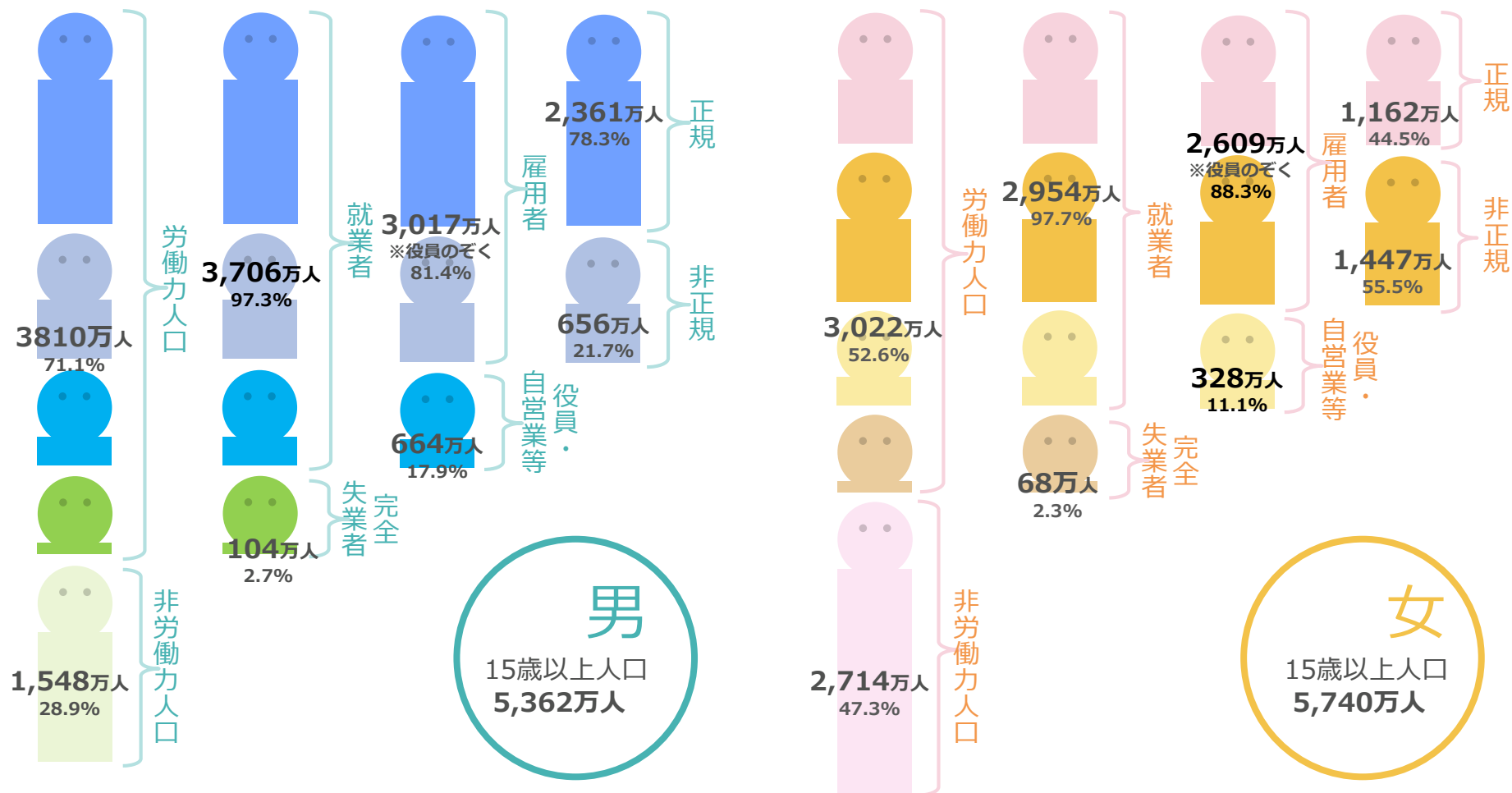
就業構造・雇用構造（原数値） /7月

- ⑦雇用者は5626万人で、前年同月比+129万人。うち、正規が同+93万人、非正規が同+35万人と正規が大きく伸びた。
- 正規数は男性が前年同月比+49万人、女性が+45万人と、ともに増加。
- その一方で非正規数の内訳をみると、男性は前年同月比-7万人と減少しているのに対し、女性は同+42万人と増加。



※総務省統計局「労働力調査」（基本集計）を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

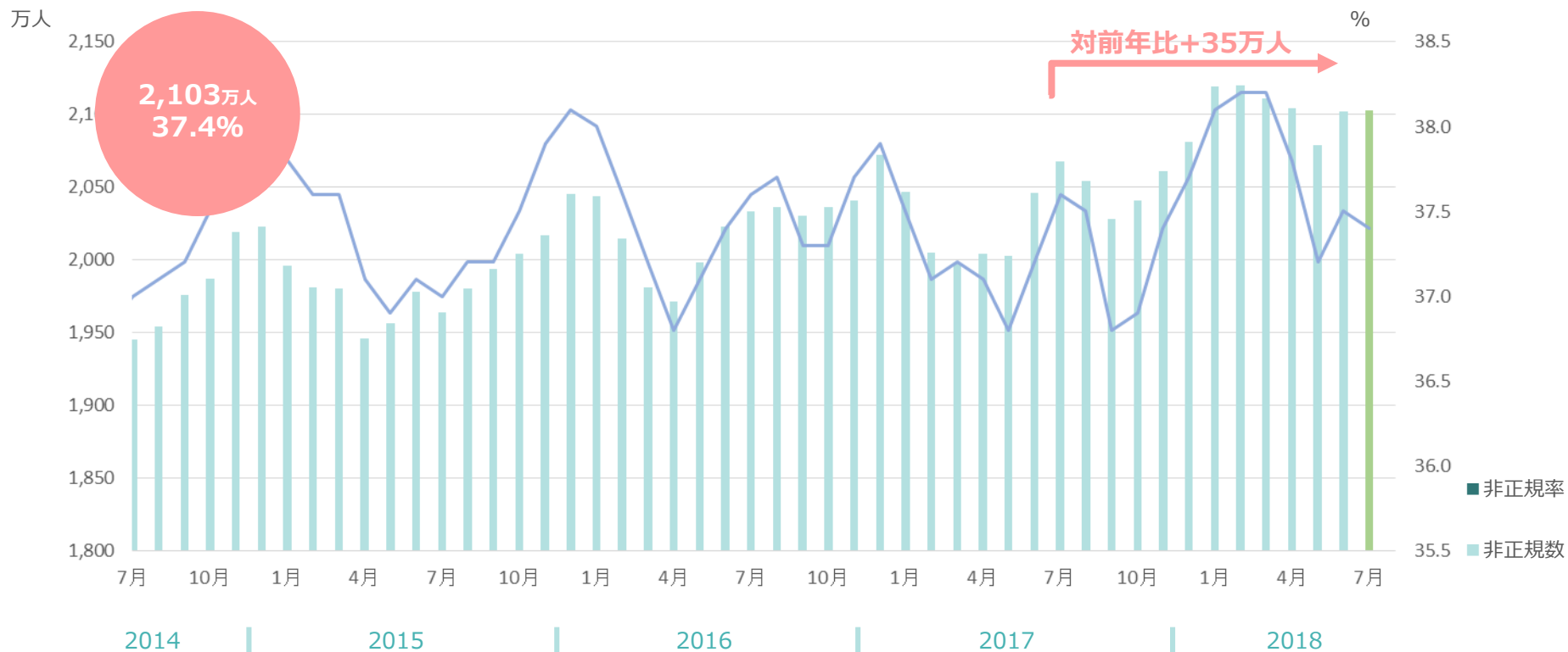
〈参考〉 就業構造・雇用構造（男女別／原数値） /7月



※未回答者・端数などにより、合算数値が合わないことがある ※総務省統計局「労働力調査」(基本集計)を加工 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

非正規数・率 推移（原数値） /7月

- 非正規数は2,103万人、役員を除く雇用者に対する非正規率は37.4%。前年同月から+35万人 -0.2ポイント。
- 総務省発表の4～6月の労働力調査では、非正規で働く理由としては「都合のよい時間に働きたいから」が最も多く、非正規社員全体の3割近くが回答。

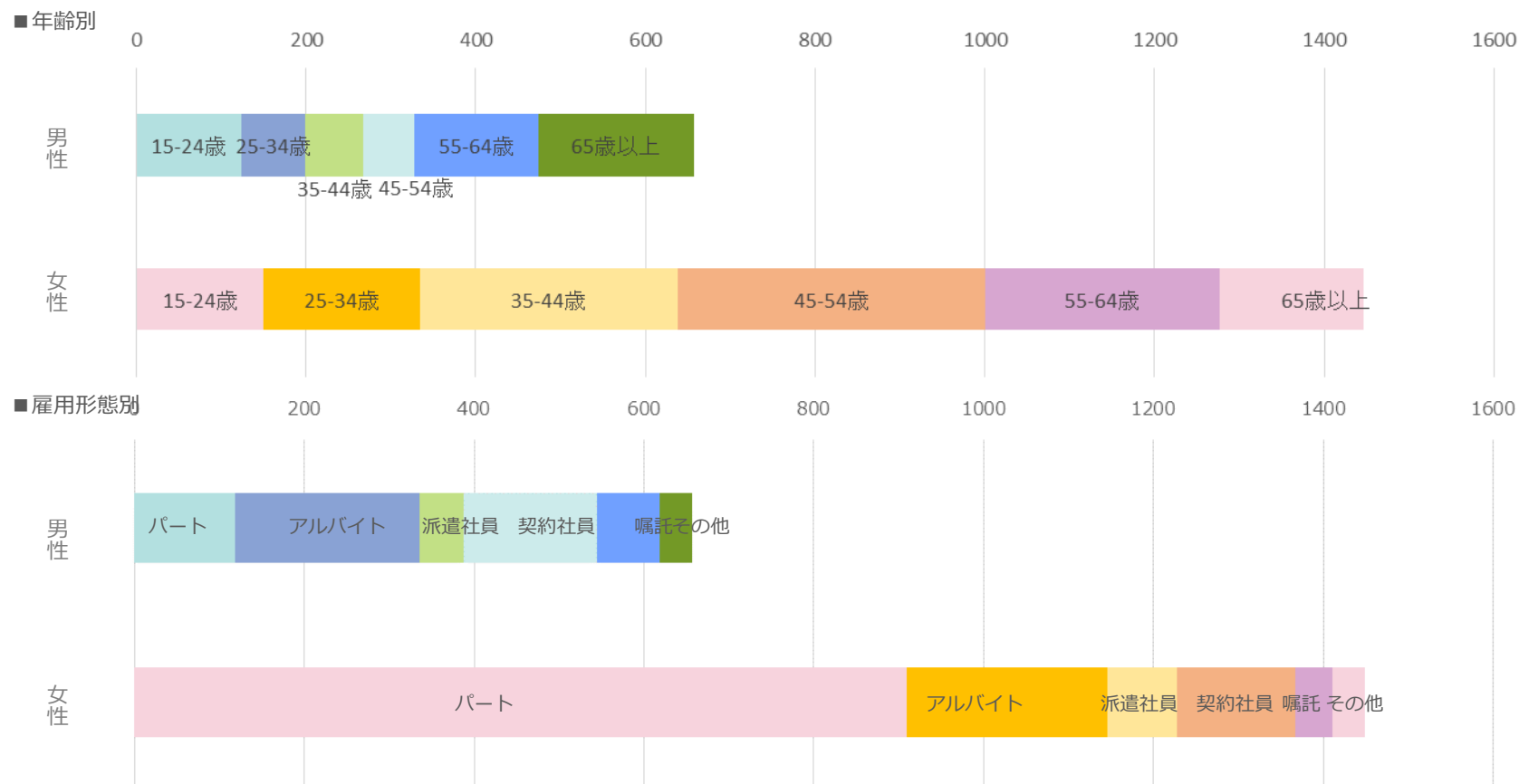


単位:万人・ポイント・%

	当月	前年同月比	前年同月
非正規数	2,103	35.0	2,068
非正規率	37.4 %	-0.2	37.6 %

※総務省統計局「労働力調査」（基本集計）を加工 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

〈参考〉非正規数内訳・性別×年代別 性別×雇用形態別 /7月



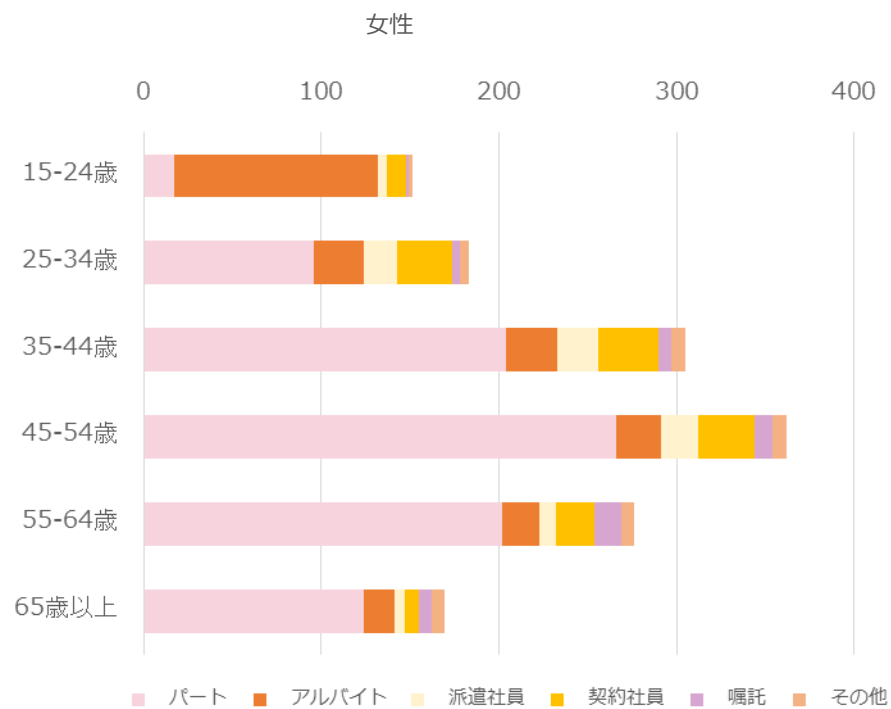
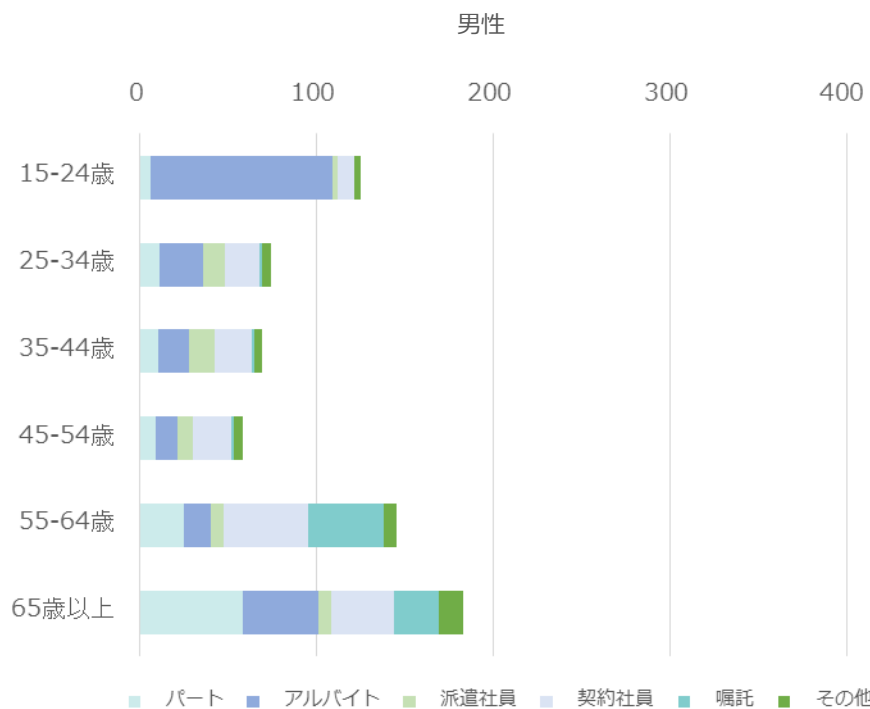
単位:万人

	総数	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65歳以上
男性	656	124	75	69	60	146	183
女性	1,447	150	184	304	362	277	169
性別	100.0%	18.9%	11.4%	10.5%	9.1%	22.3%	27.9%
女性	100.0%	10.4%	12.7%	21.0%	25.0%	19.1%	11.7%

	総数	パート	アルバイト	派遣社員	契約社員	嘱託	その他
男性	656	119	217	52	157	74	38
女性	1,447	910	235	83	139	44	38
性別	100.0%	62.9%	16.2%	5.7%	9.6%	3.0%	2.6%

※総務省統計局「労働力調査」長期時系列データ（基本集計）を加工 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>
※原数値

〈参考〉非正規数内訳・性別×年代×雇用形態別 /7月



単位:万人

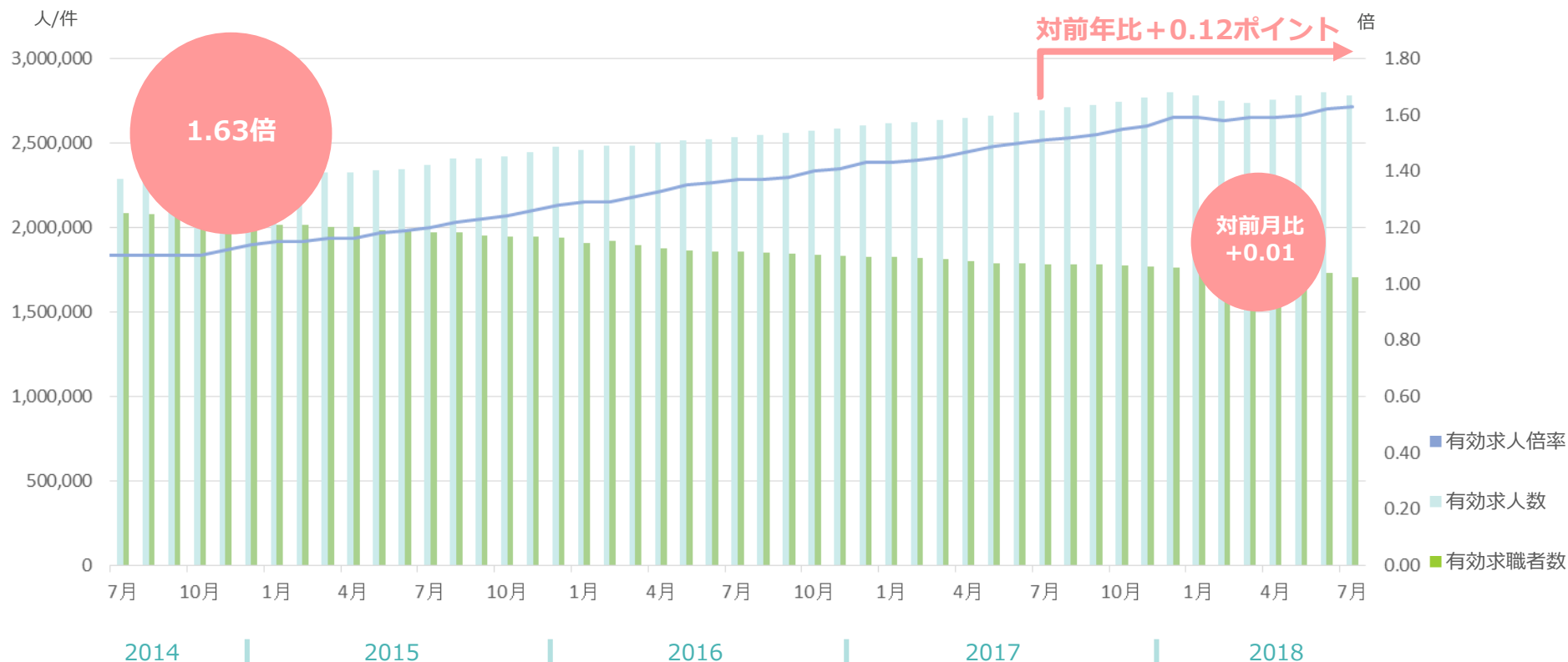
男性	非正規数	パート	アルバイト	派遣社員	契約社員	嘱託	その他
総数	656	119	217	52	157	74	38
15-24歳	124	6	103	3	9	0	4
25-34歳	75	11	25	12	20	1	5
35-44歳	69	10	18	14	21	2	4
45-54歳	60	9	12	9	22	1	5
55-64歳	146	25	15	7	48	43	7
65歳以上	183	58	43	7	36	25	14

女性	非正規数	パート	アルバイト	派遣社員	契約社員	嘱託	その他
総数	1,447	910	235	83	139	44	38
15-24歳	150	17	115	5	11	1	2
25-34歳	184	96	28	19	31	4	5
35-44歳	304	204	29	23	34	7	8
45-54歳	362	266	25	21	32	10	8
55-64歳	277	202	21	9	22	15	7
65歳以上	169	124	17	6	8	7	7

※総務省統計局「労働力調査」長期時系列データ（基本集計）を加工 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>
 ※原数値

求人倍率① 求人・求職及び求人倍率の推移（全国）/7月

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.63倍。前年同月比+0.12ポイント。前月比+0.01ポイント。
- 求職者が前年同月から-4%・前月からは-1.2%と減少していることが影響。堅調な雇用環境で仕事が決まったとみられている。

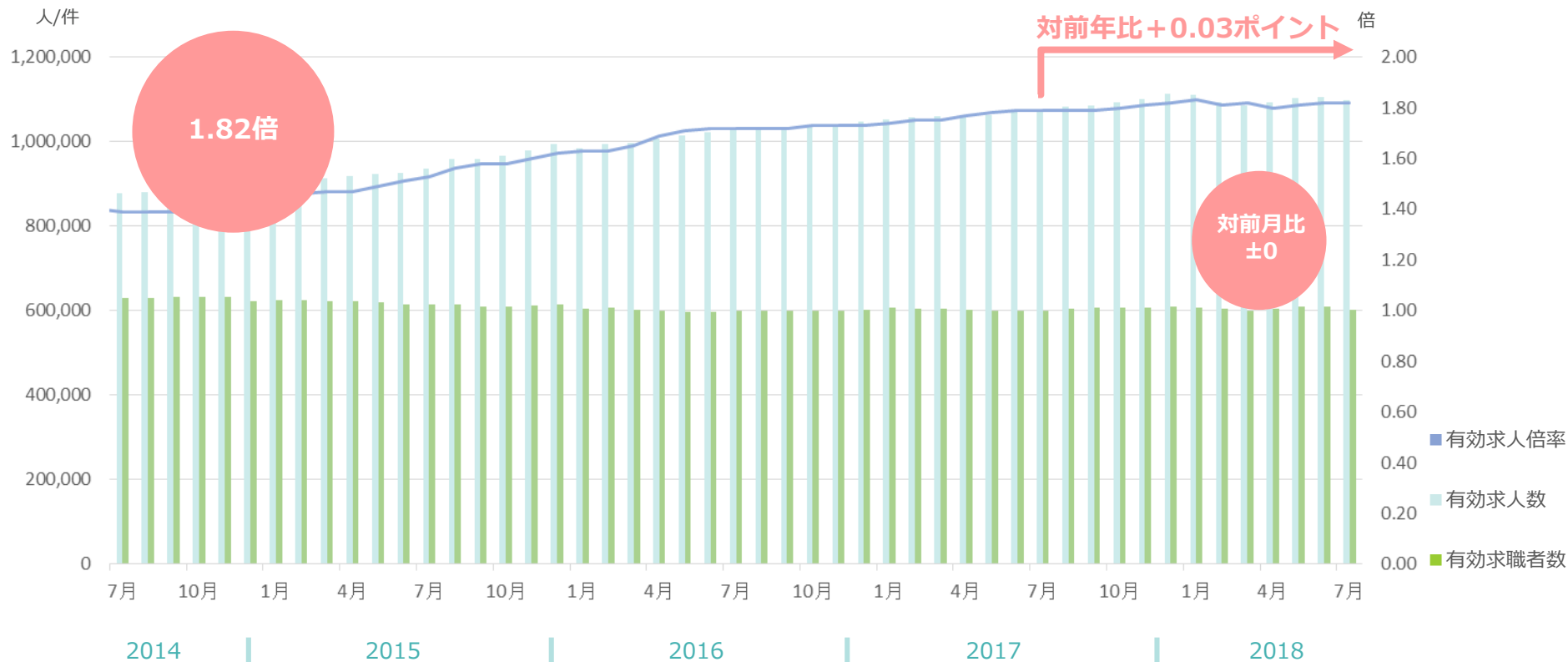


	当月	前月比	前年同月比	前月	前年同月
有効求人倍率	1.63 倍	0.01	0.12	1.62 倍	1.51 倍
有効求人数	2,780,248 件	-0.6%	3.3%	2,798,203 件	2,692,298 件
有効求職者数	1,708,608 人	-1.2%	-4.0%	1,729,011 人	1,779,981 人

※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188816.html>

求人倍率② パートタイムの求人・求職及び求人倍率の推移（全国）/7月

■パートのみの求人倍率（季節調整値）は1.82倍、前月と同水準・前年同月比では+0.03ポイント。

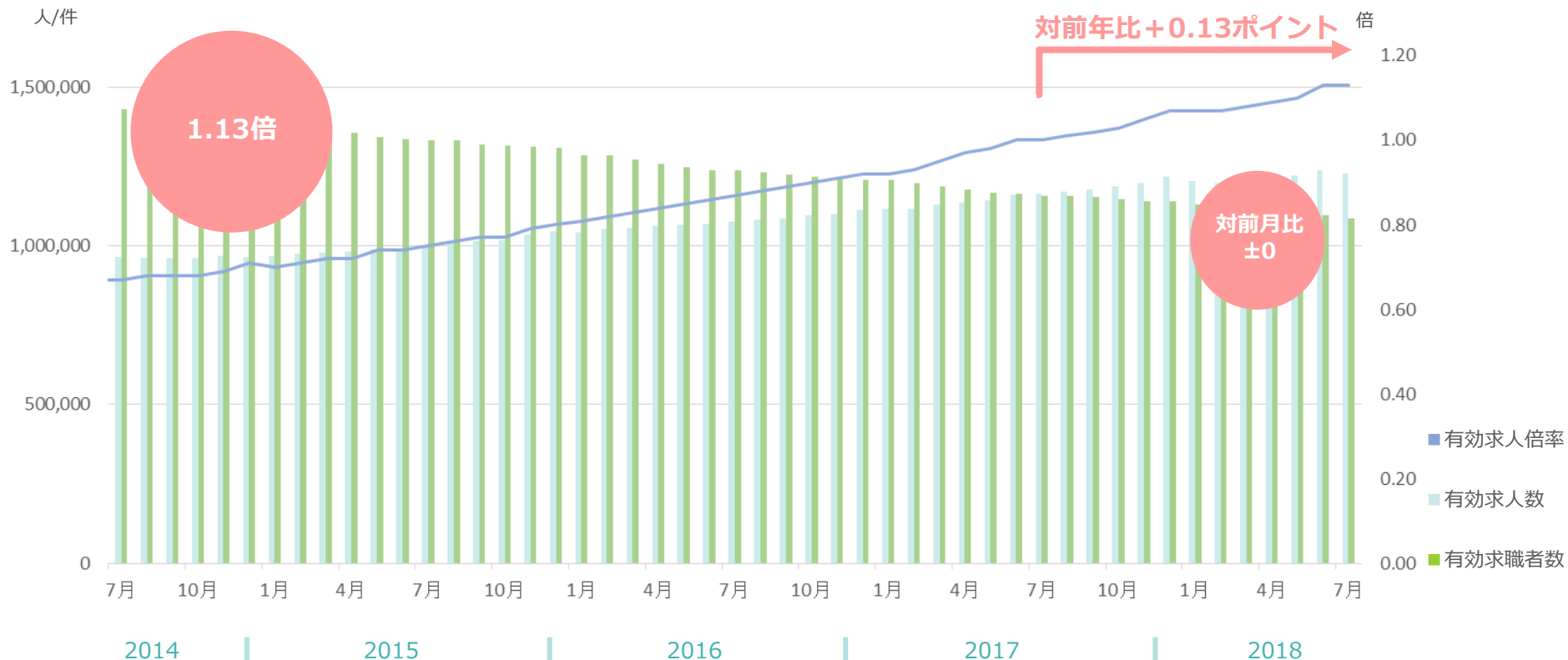


	当月	前月比	前年同月比	前月	前年同月
有効求人倍率	1.82 倍	0.00	0.03	1.82 倍	1.79 倍
有効求人数	1,096,961 件	-0.9%	2.0%	1,106,461 件	1,075,924 件
有効求職者数	602,674 人	-1.1%	0.4%	609,468 人	600,505 人

※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188816.html>

求人倍率③ 正社員の求人・求職及び求人倍率の推移（全国）/7月

■ 求人倍率（季節調整値）は1.13倍。2004年1月の集計開始以来、過去最高値を更新中。



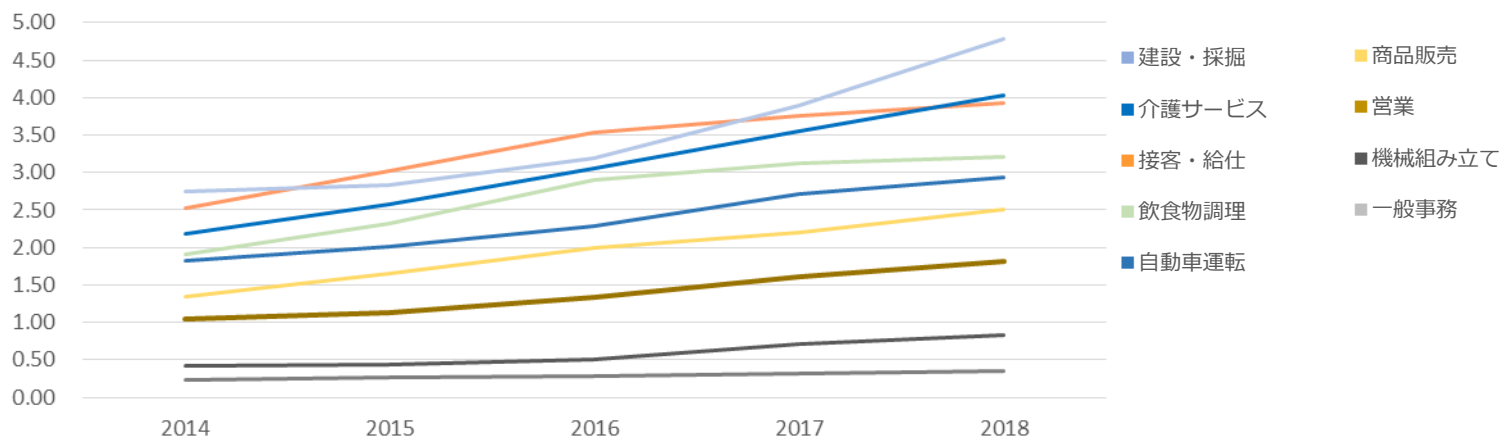
	当月		前月比	前年同月比	前月		前年同月
有効求人倍率	1.13	倍	0.00	0.13	1.13	倍	1.00 倍
有効求人数	1,229,813	件	-0.7%	5.7%	1,239,092	件	1,163,278 件
有効求職者数	1,086,734	人	-0.9%	-6.1%	1,096,890	人	1,157,634 人

※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188816.html>

求人倍率④ 求人・求職及び求人倍率の推移（職業別/原数値）/7月

- ピックアップしている職業以外も含め、ほぼ全職業で前年同月比アップ。
- 中でも際立っていたのは、「建設・採掘」4.78倍（前年同月比+0.88ポイント）・「介護サービス」4.03倍（前年同月比+0.47ポイント）。

カテゴリ	該当職種の一例	職種名	2014	2015	2016	2017	2018	前年比
飲食	料理人	飲食物調理の職業	1.91	2.32	2.91	3.13	3.21	0.08
	飲食店店長、ホール、ホテルスタッフ	接客・給仕の職業	2.53	3.02	3.54	3.76	3.93	0.17
小売	コンビニエンスストア、小売店	商品販売の職業	1.34	1.66	1.99	2.20	2.51	0.31
製造・ ドライバー	自動車エンジン組立工、自動車車体組立工	機械組立の職業	0.42	0.44	0.50	0.72	0.83	0.11
	宅配ドライバー	自動車運転の職業	1.82	2.01	2.29	2.71	2.93	0.22
	大工、内装、建設・土木作業	建設・採掘の職業	2.74	2.83	3.19	3.90	4.78	0.88
その他 サービス	ケアワーカー、訪問介護サービス員	介護サービスの職業	2.18	2.57	3.06	3.56	4.03	0.47
営業	飲食物・医薬品・不動産など各種営業	営業の職業	1.04	1.13	1.34	1.61	1.82	0.21
オフィス ワーク	一般事務員	一般事務の職業	0.23	0.26	0.29	0.32	0.36	0.04



※厚生労働省「一般職業紹介状況」「職業別労働市場関係指標（実数）」第11表-1（有効求人倍率）（常用（含パート））を加工
 ※職業別求人倍率でサービス業界のほか、採用難がよく話題となる職種に関する有効求人倍率をピックアップ。該当職種の一例：ハローワーク/厚生労働省編職業分類ページより抜粋

求人倍率⑤ 都道府県・地域別 パート含む有効求人倍率（受理地別/季節調整値）/7月

東日本エリア

		北海道・東北						北陸				北関東					南関東				東海				
		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	富山	石川	福井	茨城	栃木	群馬	山梨	長野	埼玉	千葉	東京	神奈川	岐阜	静岡	愛知	三重
有効求人倍率	当月	1.15	1.28	1.43	1.69	1.50	1.65	1.52	1.74	1.95	1.98	2.13	1.61	1.45	1.72	1.46	1.70	1.39	1.37	2.16	1.19	2.07	1.73	1.99	1.69
	前月比	↘	↗	↘	↘	↘	↗	↗	↗	↘	↗	↗	↘	↘	↗	↗	↘	↗	↗	→	↗	↘	↗	↘	↘
	前年同月比	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗
	前月	1.16	1.27	1.45	1.73	1.51	1.64	1.48	1.72	1.92	1.99	2.10	1.59	1.46	1.68	1.44	1.72	1.37	1.35	2.16	1.18	2.08	1.72	2.00	1.75
	前年同月	1.11	1.24	1.41	1.61	1.35	1.55	1.44	1.51	1.81	1.87	2.07	1.47	1.35	1.60	1.37	1.61	1.24	1.23	2.09	1.18	1.81	1.56	1.84	1.64

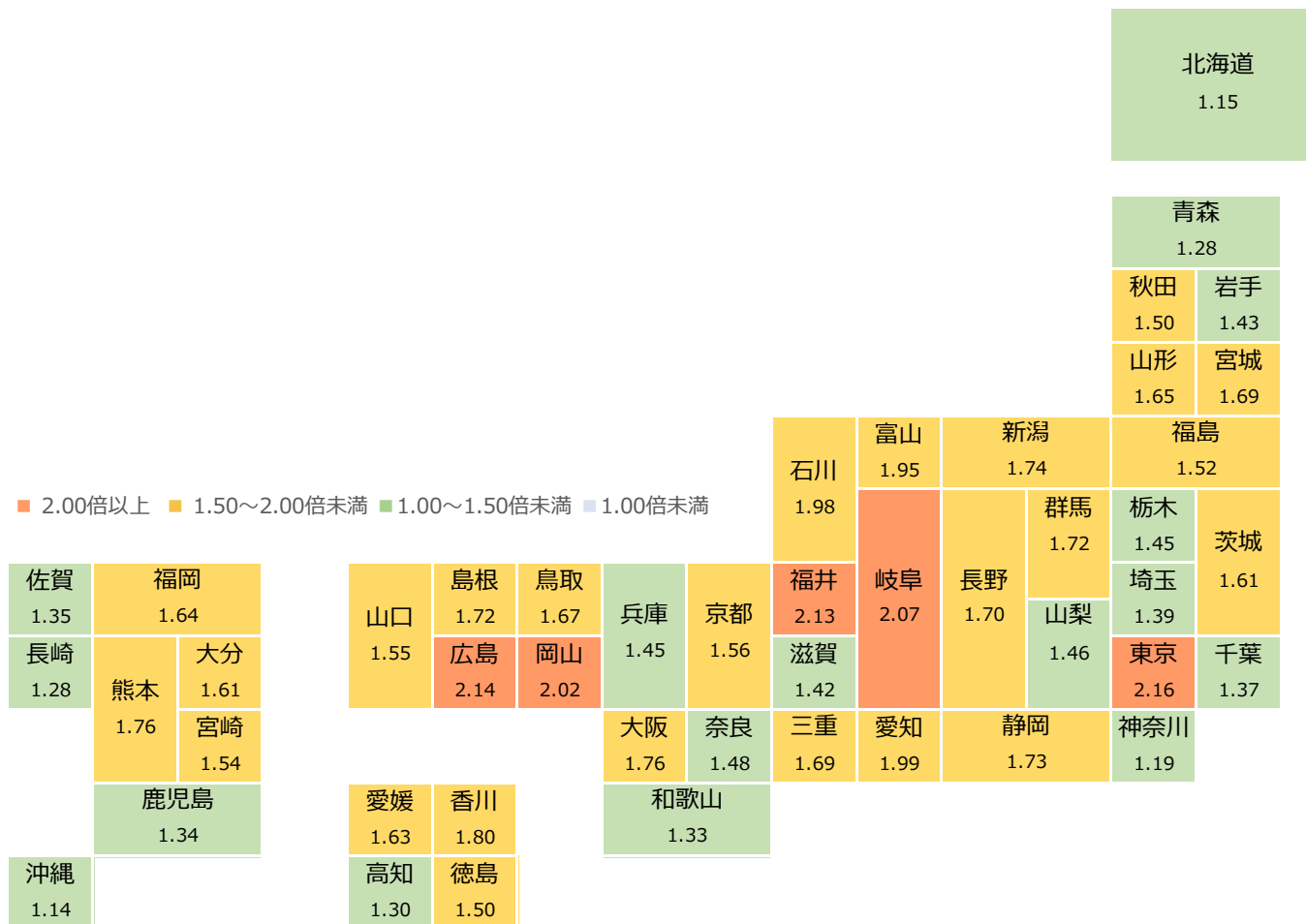
西日本エリア

		近畿					中国					四国				九州・沖縄								
		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
有効求人倍率	当月	1.42	1.56	1.76	1.45	1.48	1.33	1.67	1.72	2.02	2.14	1.55	1.50	1.80	1.63	1.30	1.64	1.35	1.28	1.76	1.61	1.54	1.34	1.14
	前月比	↗	↘	↗	↗	↗	↗	↗	↘	↗	↗	↘	↗	↘	↗	→	↘	↗	↗	↘	↗	↗	↗	↗
	前年同月比	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗
	前月	1.39	1.57	1.74	1.43	1.47	1.28	1.64	1.73	1.95	2.10	1.57	1.47	1.81	1.61	1.30	1.65	1.32	1.26	1.81	1.59	1.53	1.29	1.13
	前年同月	1.30	1.53	1.58	1.29	1.30	1.30	1.64	1.66	1.81	1.81	1.50	1.39	1.72	1.52	1.17	1.50	1.23	1.17	1.64	1.43	1.43	1.22	1.13

求人倍率⑥ 都道府県・地域別 有効求人倍率（新規学卒者を除きパートタイムを含む）（受理地別）/7月

■ 都道府県別の有効求人倍率（受理地別/季節調整値） 最高は東京の2.16倍、最低が沖縄の1.14倍。

※受理地別：各都道府県内のハローワークが受理した求人数・求人企業の所在地に基づいて試算

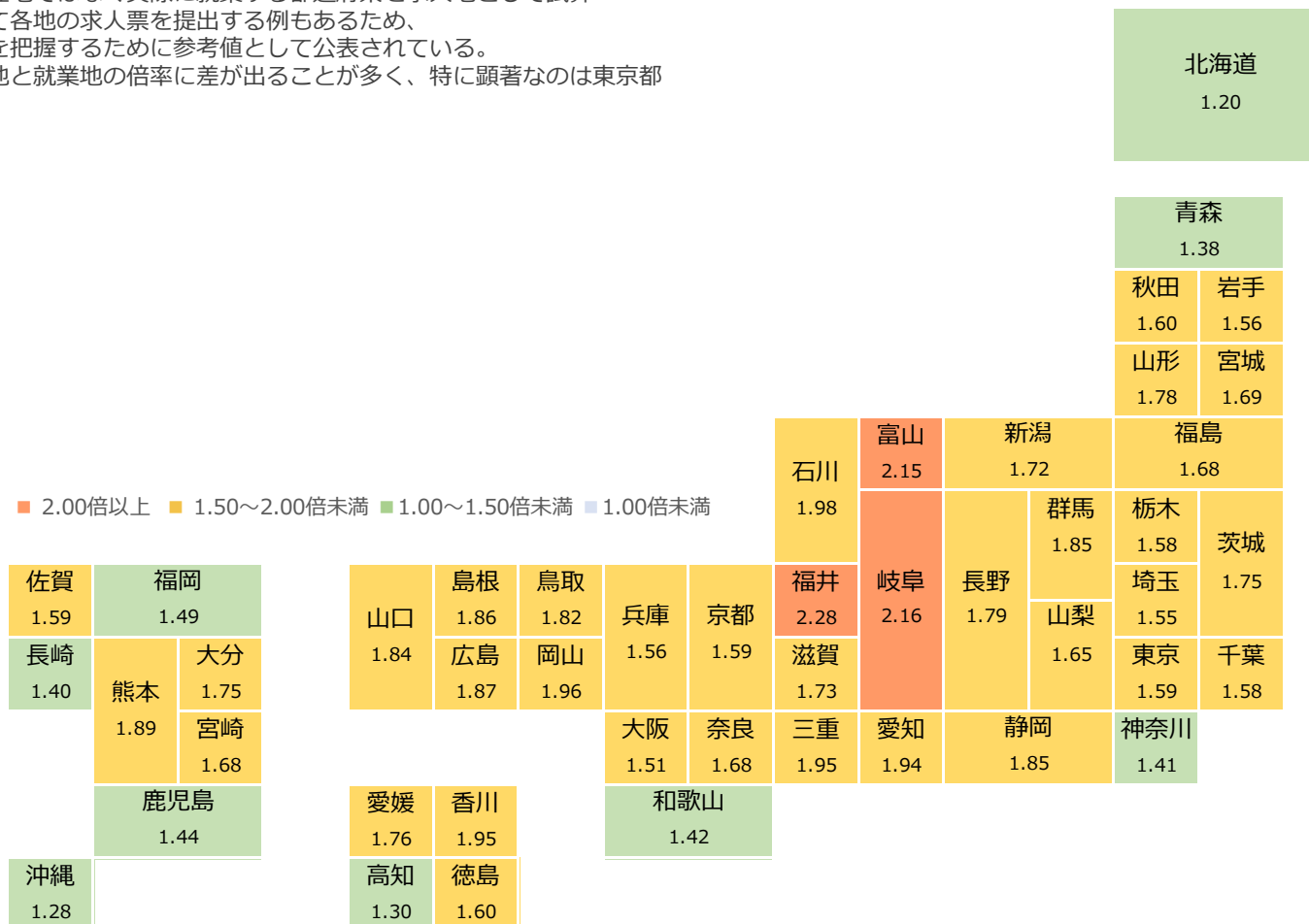


※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188816.html>

求人倍率⑥ 都道府県・地域別 有効求人倍率（新規学卒者を除きパートタイムを含む）（就業地別）/7月

■ 都道府県別の有効求人倍率（就業地別/季節調整値） 最高は福井県の2.28倍（前月比+0.02ポイント）、最低は北海道1.20倍。

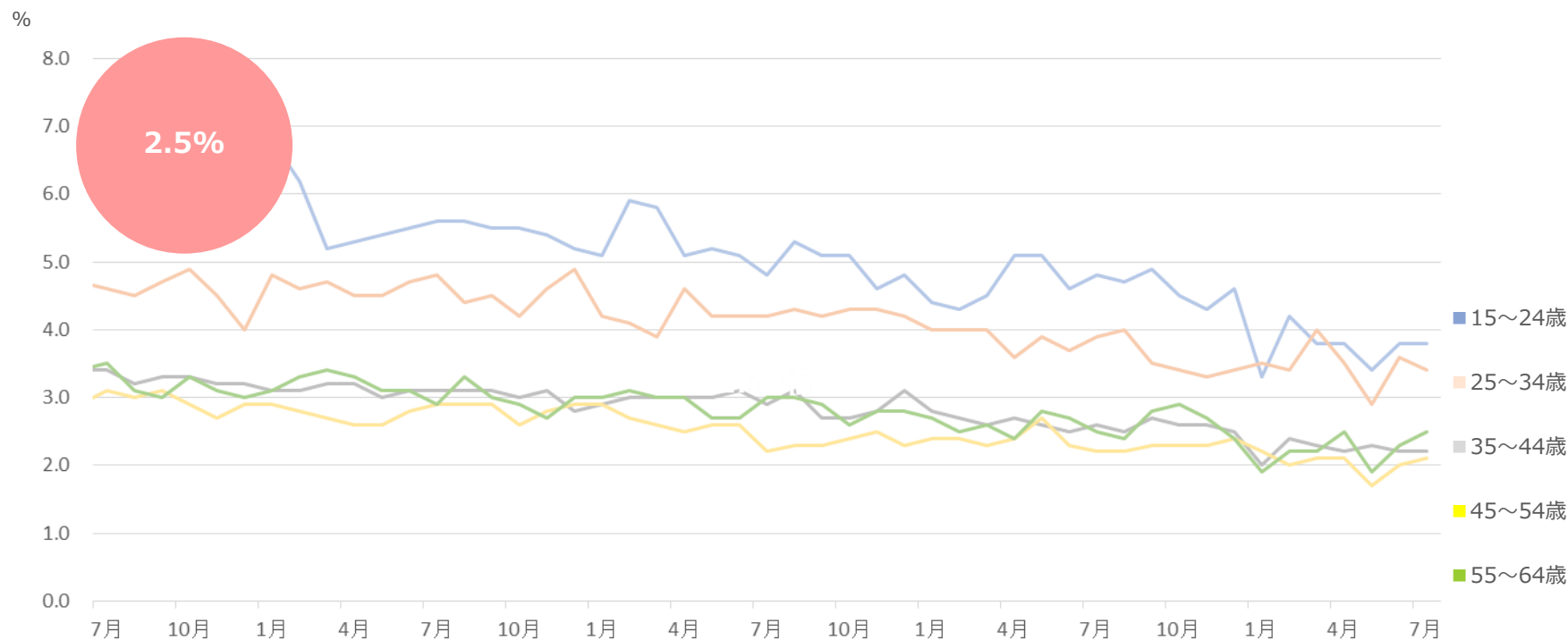
※就業地別：求人企業の所在地ではなく実際に就業する都道府県を求人地として試算
 企業の中には本社が一括して各地の求人票を提出する例もあるため、
 より雇用の実態に近い数値を把握するために参考値として公表されている。
 ※大都市圏において、受理地と就業地の倍率に差が出る事が多く、特に顕著なのは東京都



※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000188816.html>

失業率推移 /7月

- 完全失業率（季節調整値）は2.5%で前月比+0.1ポイント。2か月連続で上昇したものの、いまだ低い水準で推移。
- 15-24歳が3.8%と前年同月比-1ポイントと大きく改善。



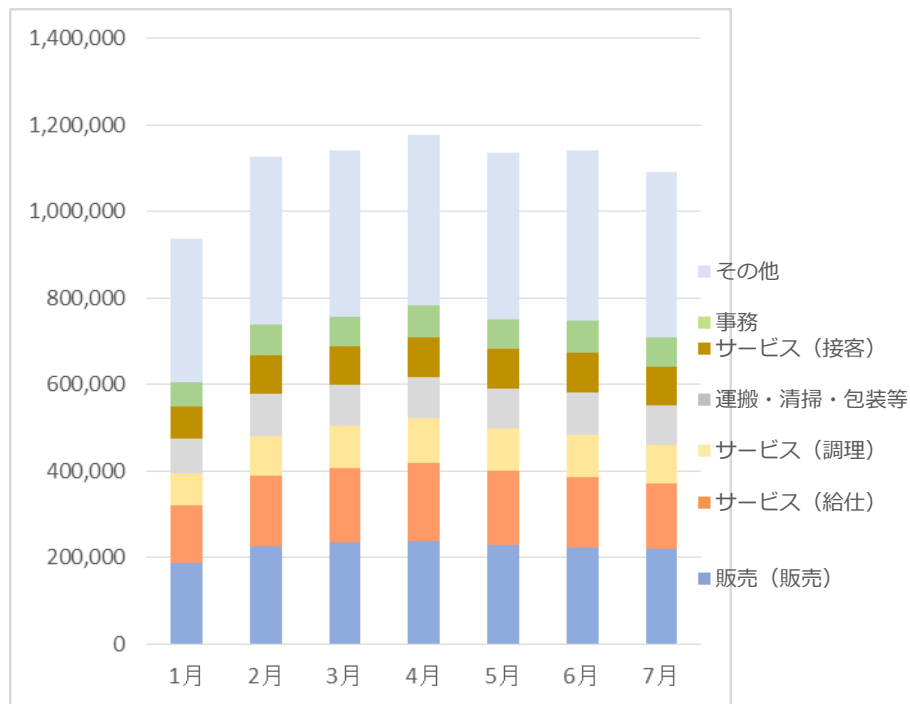
	2014		2015		2016		2017		2018	
	当月	前月比	当月	前月比	当月	前月比	当月	前月比	当月	前月比
総数	2.5 %	0.1	2.4 %	0.0	2.1 %	0.1	2.3 %	0.0	2.5 %	0.2
15~24歳	3.8 %	0.0	3.8 %	0.0	3.8 %	0.0	3.8 %	-1.0	3.8 %	0.0
25~34歳	3.4 %	-0.2	3.6 %	-0.2	3.4 %	-0.2	3.6 %	-0.5	3.4 %	-0.2
35~44歳	2.2 %	0.0	2.2 %	0.0	2.2 %	0.0	2.2 %	-0.4	2.2 %	0.0
45~54歳	2.1 %	0.1	2.0 %	0.1	2.1 %	0.1	2.0 %	-0.1	2.1 %	0.1
55~64歳	2.5 %	0.2	2.3 %	0.2	2.5 %	0.2	2.3 %	0.0	2.5 %	0.2

※総務省統計局 「完全失業率 年齢階級（10歳階級）別」を加工 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

求人広告掲載件数 ※職種別・雇用形態別 週平均 /7月

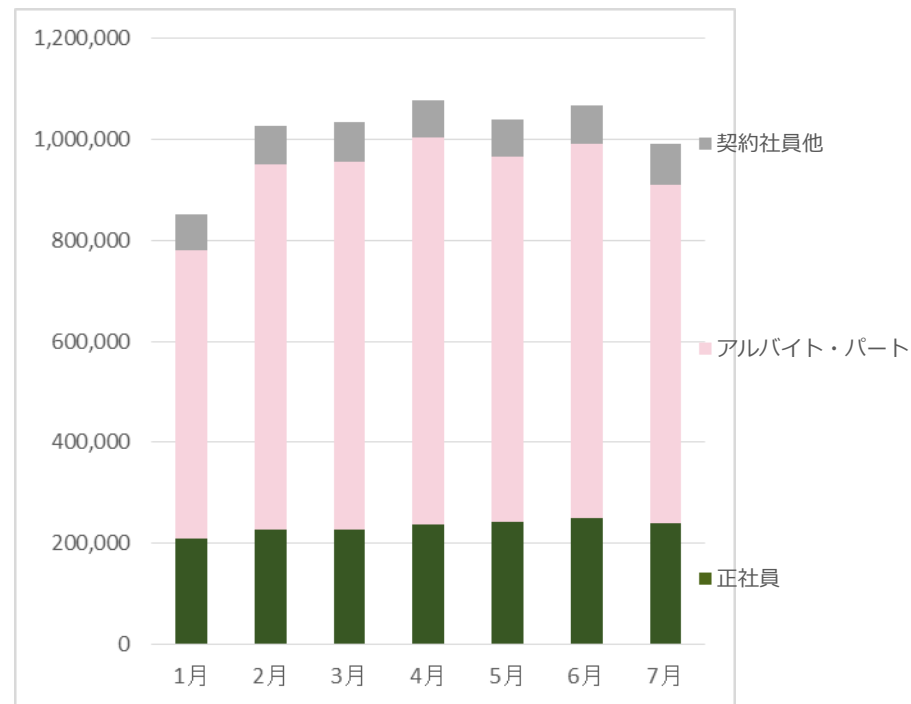
- 7月週平均の職種分類別件数は、最も多かったのは「販売」。次いで「サービス（給仕）」・「運搬・清掃・包装等」。
- 雇用形態別件数の比率は、「社員」が全体の24.2%、「アルバイト・パート」が67.7%、「契約社員他」が8.1%。

職種分類別



	当月	構成比	前月比	前月
全体計	1,090,574 件	100.0%	-4.4%	1,140,760 件
販売（販売）	218,572 件	20.0%	-2.3%	223,713 件
サービス（給仕）	152,662 件	14.0%	-6.1%	162,632 件
サービス（調理）	89,208 件	8.2%	-8.1%	97,087 件
運搬・清掃・包装等	92,912 件	8.5%	-4.8%	97,585 件
サービス（接客）	86,974 件	8.0%	-6.8%	93,355 件
事務	68,629 件	6.3%	-5.9%	72,961 件
その他	381,617 件	35.0%	-3.0%	393,427 件

雇用形態別

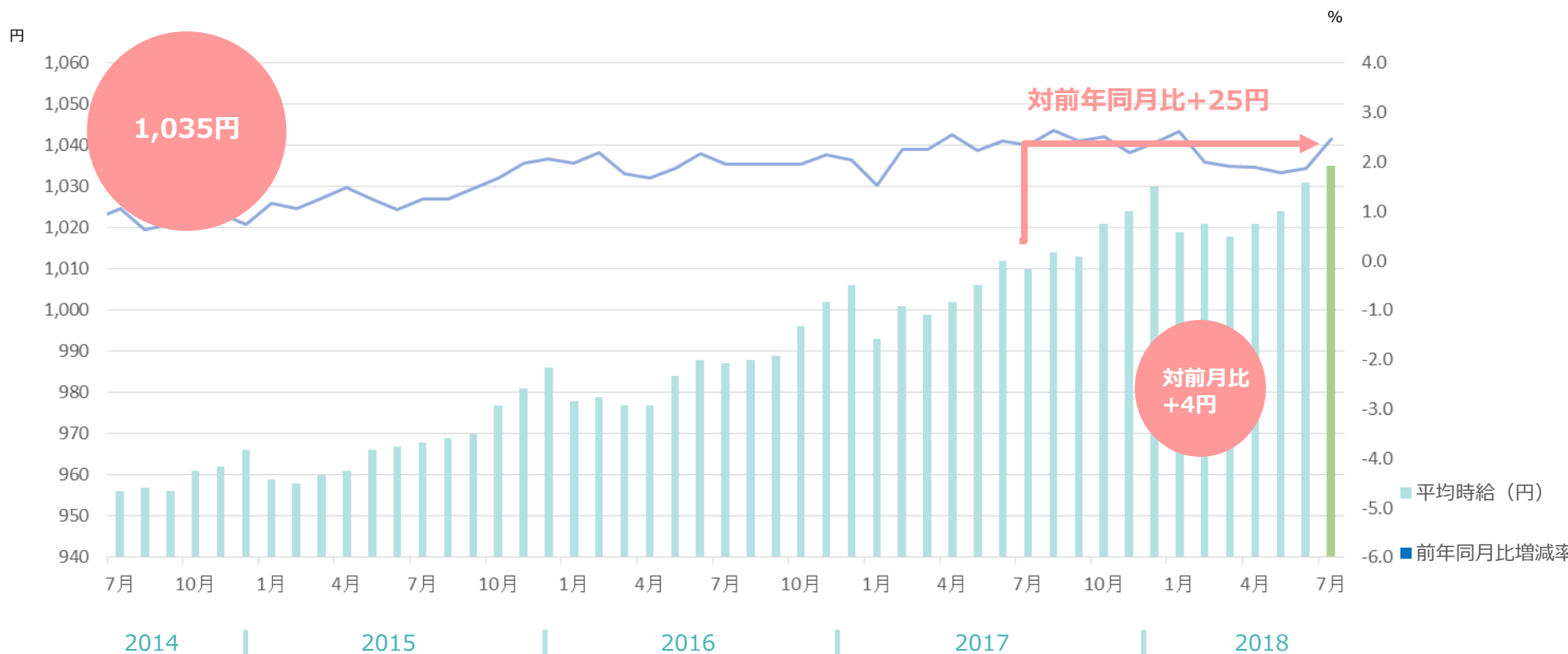


	当月	構成比	前月比	前月
全体計	991,244 件	100.0%	-7.2%	1,068,101 件
正社員	239,541 件	24.2%	-4.4%	250,499 件
アルバイト・パート	670,930 件	67.7%	-9.5%	741,487 件
契約社員他	80,773 件	8.1%	6.1%	76,115 件

※全国求人情報協会「求人広告掲載件数等集計結果」を加工
 ※2018年5月より公表データ変更。従来の調査方法は2018年3月分で終了
 ※一広告内で複数の職種・雇用形態・勤務地募集があることもあり、各分類合計値は異なる
 ※職種分類別の「その他」は上位6職種以外を統合

平均賃金の推移① 平均賃金の推移（アルバイト・パート）/7月

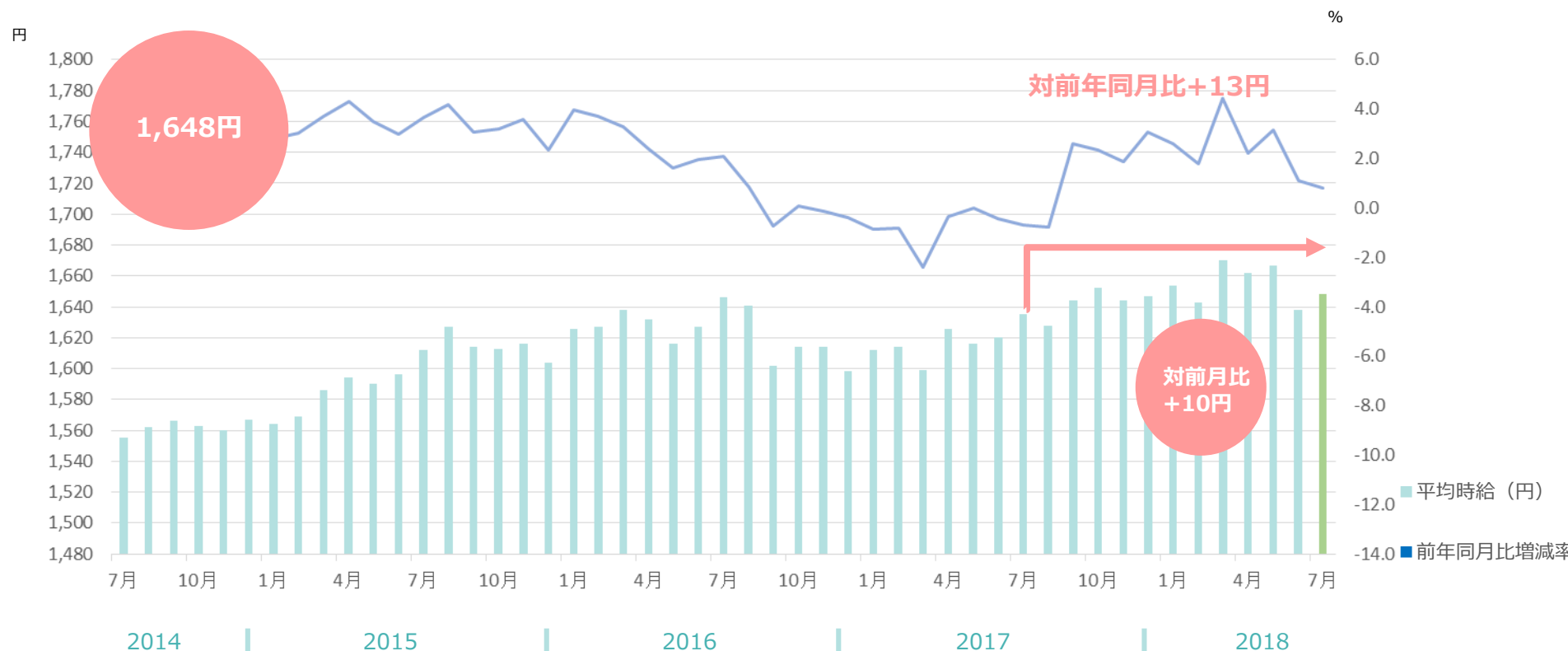
- 三大都市圏の平均時給は1,035円（前年同月1,019円）。関西は1,002円と、1000円の大台を初めて突破。
- 8月に2018年度の地域別最低賃金改定額が出そろった。厚労省の審議会が示した「目安」を超える額となった地域は23県にも上る。



	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
三大都市圏	1035円	4円	25円	1031円	1010円
首都圏	1076円	6円	25円	1070円	1051円
東海	973円	0円	23円	973円	950円
関西	1002円	3円	27円	999円	975円

平均賃金の推移② 平均賃金の推移（派遣）/7月

■三大都市圏の平均時給は1,648円（前年同月1,635円）。首都圏が前年同月比を下回った。



	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
三大都市圏	1648円	10円	13円	1638円	1635円
首都圏	1708円	11円	-5円	1697円	1713円
東海	1518円	18円	76円	1500円	1442円
関西	1460円	7円	39円	1453円	1421円

大店立地法届出状況① /7月

エリア	地区	オープン日	名称
北海道	千歳市	2018年12月	ニトリ千歳店
青森県	五所川原市	2018年11月	ベニーモール五所川原
岩手県	紫波郡	2018年10月	(仮称) 矢幅駅西口ショッピングセンター
秋田県	由利本荘市	2019年3月	(仮称) ナイス本荘東店
栃木県	那須塩原市	2018年9月	(仮称) コメリパワー那須塩原店
栃木県	小山市	2018年10月	(仮称) フォルテ美しが丘
栃木県	那須塩原市	2018年10月	(仮称) ヨークタウン那須塩原上厚崎店
埼玉県	新座市	2018年10月	(仮称) カインズモール新座
埼玉県	深谷市	2018年11月	ベシア深谷荒川店
埼玉県	さいたま市	2018年9月	(仮称) 山一ビル東大宮計画
埼玉県	久喜都	2019年2月	(仮称) 久喜菖蒲商業施設
埼玉県	さいたま市	2019年3月	(仮称) 島忠さいたま市中央区計画
千葉県	習志野市	2018年11月	(仮称) カインズMakuhari Garden Mall店
千葉県	四街道市	2019年3月	(仮称) 四街道市もねの里商業施設計画

エリア	地区	オープン日	名称
東京都	大田区	2018年10月	(仮称) 大森西商業施設計画
東京都	北区	2019年3月	(仮称) ビバホーム豊島店
東京都	港区	2018年11月	(仮称) TGMM芝浦プロジェクト(A棟・ホテル)
東京都	東久留市	2019年3月	(仮称) スーパービバホーム東久留米店
東京都	渋谷区	2019年秋	渋谷再開発・道玄坂一丁目駅前地区
新潟県	魚沼市	2018年9月	原信小出東店
新潟県	長岡市	2019年2月	(仮称) 東京インテリア家具長岡店
富山県	滑川市	2018年10月	滑川商業施設
山梨県	甲斐市	2019年2月	(仮称) フォレストモール甲斐竜王
岐阜県	多治見市	2018年12月	(仮称) スーパーセンターオークワ多治見店
愛知県	名古屋市	2018年9月	(仮称) 港明用地開発事業 商業施設計画
愛知県	名古屋市	2019年1月	コメリパワー名古屋竜泉寺北店
三重県	津市田	2018年9月	(仮称) イオンモール津みなみ
三重県	多気郡	2018年11月	コメリパワー明和店本館
三重県	伊賀市	2018年11月	SUPER CENTER PLANT伊賀店
三重県	津市高	2019年3月	(仮称) 津高茶屋ショッピングセンター

※経済産業省 大店立地法届出状況について
 ※店舗面積の合計 (㎡) が5000㎡以上の届け出を抜粋

大店立地法届出状況② /7月

エリア	地区	オープン日	名称
滋賀県	栗東市	2018年11月	(仮称) コメリパワー栗東店
滋賀県	高島市	2019年2月	SUPER CENTER PLANT 高島店
京都府	舞鶴市	2018年11月	(仮称) J モール西舞鶴
京都府	木津川市	2019年4月	SUPER CENTER PLANT木津川店
京都府	京都市	2018年12月	(仮称) カナートモール伏見店
大阪府	交野市	2018年12月	(仮称) 星田北二丁目計画
大阪府	大東市	2019年1月	(仮称) ホームセンターコーナン大東新田境町店
大阪府	富田林市	2019年2月	(仮称) クロスモール富田林
大阪府	泉大津	2019年2月	(仮称) イズミヤ和泉府中店
大阪府	大阪市	2019年5月	(仮称) 中央区難波3丁目店
大阪府	大阪市	2018年12月中旬	GEMSなんば (仮称)
大阪府	大阪市	2019年春	(仮称) 中央区難波3丁目新築工事※旧市立精華小学校跡地の再開発計画
兵庫県	川西市	2018年11月	(仮称) イオンタウン川西
兵庫県	神戸市	2018年10月	(仮称) ミリオンタウン神戸北町
兵庫県	三田市	2018年12月	(仮称) ウッディタウン複合商業施設
兵庫県	尼崎市	2018年12月	(仮称) ニトリ尼崎店

エリア	地区	オープン日	名称
島根県	出雲市	2019年4月	SUPER CENTER PLANT出雲店
岡山県	岡山市	2019年4月	(仮称) B R A N C H岡山北長瀬
山口県	山口市	2019年1月	ホームプラザナフコ ツーワンスタイル山口市
香川県	高松市	2019年1月	(仮称) ニトリ高松田村店
福岡県	福岡市	2018年11月	MARK IS 福岡ももち
福岡県	北九州市	2018年11月	ホームプラザナフコ小倉南店新館
福岡県	八女市	2019年1月	ホームプラザナフコ 八女インター店
福岡県	太宰府市	2019年1月	(仮称) ニトリ太宰府店
大分県	竹田市	2018年12月	HIヒロセ竹田店
鹿児島県	鹿屋市	2018年9月	(仮称) コメリパワー鹿屋店
鹿児島県	鹿児島市	2020年10月	中央町19・20番街区第一種市街地再開発事業施設建築物
沖縄県	浦添市	2019年6月	(仮称) サンエー浦添西海岸店舗計画
沖縄県	うるま市	2020年6月	(仮) サンエー石川シティ

※経済産業省 大店立地法届出状況について
 ※店舗面積の合計 (㎡) が5000㎡以上の届け出を抜粋

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/distribution/daikibo/todokede.html>

